

(別紙4(2))

事業所名 :グループホーム のぞみ

目標達成計画

作成日: 令和 7年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対応の訓練や災害時の防災グッズがない	災害時、昼夜を問わず、避難や誘導を的確にできるようにする。災害時の最低限の備蓄の準備。	法人全体や地域の方にも協力してもらえよう お願いし訓練を行う。ハザードマップを最新にする。 最低限の備蓄をしたい。	12ヶ月
2	34	急変時や事故の際の対応	落ち着いて的確な動きができるようにする。	研修などで勉強をしているが、実際に起こった 際を想定し訓練を行う。	12ヶ月
3	49	外出支援	要望があれば、その都度、外出ができるようにする。	外出の要望時は、外出できる環境を整える。	6ヶ月
4	6	スピーチロック	訴え時に「ちょっと待ってください」と言わない 様にする。	待っていただく際は、理由を伝え待っていてい ただけるように声をかけていく。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。